
どうでもいいことをして、気がつくこともあるかも。

夏山 僕

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

どうでもいいことをして、気がつくこともあるかも。

【コード】

N9337N

【作者名】

夏山 僕

【あらすじ】

どうでもいいことをすることが、たまに意味を持つかもしれない。

ある晴れた日、混雑している駅前をいつものように歩いていると、ある疑問が浮かび上がった。

「なぜ人は、前に向かって歩くのだろう。」

人間は生まれてから1年後ぐらいに、歩き出す。

それからずっと、前に向かって歩く。

小学校の時、たまにふざけて後ろ向きにあるいたり、横向きに歩いたりしたこともあるけれど

そういう時以外は、前に向かって歩く。

「なんだか、みんな一緒につまらないなあ。」と僕は思った。

そう思うと居ても立ってもいられなくなり、

僕は衝動的に横向きに歩いた。

なんだか楽しい。横向きに歩くのなんかいつ以来だろう。

学生時代にスポーツテストでやった、反復横とびを除いては、小学校の時以来だろうか……。

ずっと横向きに歩いていると、あることに気が付いた。

それは「人ごみをすり抜けやすい。」ということ。

それに、横向きに歩いている僕を見て、よける人が多いこと。

人は自分を含めた大多数の人と違うことをする人を「変人」と呼ぶ。

颯爽と横歩きをする僕は、大多数の人から変人に見えたに違いない。

そして一つ疑問に思ったことがある。

僕は横歩きをして、誰かに迷惑を掛けただろうか？

歩くのが他の人より遅いわけでもなく、人にぶつかってもいない。

僕より、よっぽど人に迷惑を掛けている人がいっぱいいる。

例えば、ラッシュ時に、本や新聞や携帯を見ながら、歩いている人。

例えば、ラッシュ時に、みんなが通る通路で立ち話している人。

例えば、ラッシュ時に、キャリアケースをだらーんと後ろに引きずりながら歩いている人。

そんな人たちと比べたら、人と歩き方が違っただけの僕はマシだ。

マシっていうより、何も悪いこと、してないし……。

でも、大多数の人は、そんな人たちのことは気にせず、僕を白い目で見る。

まあ、いいや。僕が楽しかったら。

僕はそう思うことにした。

そう思いながら、会社に着くまでの間、僕はずっと横歩きをした。会社ではさすがに業務に影響がでしてしまうから、横歩きはやめた。

この楽しかった気持ちを、僕はどうにか言葉に表したかった。

「そういえば、カニバリズムって言葉があったよな……。

横歩きが楽しいって意味じゃないかな……。」

昼休みに携帯で「カニバリズム」を調べてみたら

「人間が人間を食べる行動。」と書いてあった。
一気に楽しい気分が冷めた。
再び楽しくなるうとして楽しい言葉を作る事にした。
でも、思いつかなかった。
無理やり考えて出た言葉が「蟹男子」だったが、声に出すほどでもない。

帰りも横歩きをしながら帰ろうと思ったけどやめた。
慣れない横歩きを沢山したせいで足首がちよっと痛くなっていたから。

それで僕はまた考えた。

「人間の行動と体は理に適った、連動性をもっているんだな。」

もし、今日僕が「息をするのは当たり前でつまらない。」と思ったら
ずっと息を止めて生活できただろうか？
それは出来ない。

僕は、僕の体に負担をかけたくないから、
明日からは真っ直ぐに歩こうと思った。
例えつまらなくても、真っ直ぐに歩こうと思った。
寝る前に、こっそりと2〜3歩、最後の横歩きをしたことは、誰にも内緒だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9337n/>

どうでもいいことをして、気がつくこともあるかも。

2010年10月12日02時17分発行